

抗 Hepatitis C Virus (HCV) NS5b 抗体、マウスモノクロ (NS5B-6) ビオチン化 IgG

65-068 50ug

Hepatitis C virus (HCV) は小さなサイズ(直径 55-65 nm)のエンベロープを持つ球状粒子であり、フラビウイルス科に属する RNA ウィルスである。ゲノムとして 9.4kb のプラス一本鎖 RNA を持ち、非 A 型非 B 型肝炎の大部分がこのウィルスによるものである。ゲノム上には 3,010 アミノ酸残基から成る巨大な前駆体タンパク質をコードする長い open reading frame が存在する(1, 2, 3)。前駆体タンパク質は宿主およびウィルス由来のタンパク質分解酵素によって切断され、4つの構造タンパク質(core, envelope1, 2 と p7)と、ウィルスの複製に必要な 6つの非構造タンパク質 (NS2, 3, 4a, 4b, 5a, と 5b) が生成される。**NS5b** タンパク質は HCV ポリプロテインの C-末端を構成しており、ウィルス複製に重要なポリメラーゼ活性を持つものと思われる。

本製品は IgG 画分をビオチン化 ([biotin]/[IgG] = 8.7) したものである。

用途:

1. ウェスタンブロットティング
2. 免疫蛍光染色
3. ELISA
4. FACS

抗原: HCV genotype 1b の NS5b タンパク質領域の一部 (ヌクレオチド配列は文献 4 に記されている) を *E.coli* に発現させたもの。

Isotype: マウス IgG2b kappa

形状: 精製モノクローナル抗体 (IgG) 0.7 mg/ml in PBS, 50% glycerol, 濾過滅菌

反応特異性: ヒト HCV NS5b タンパク質 (genotype 1b, 他のタイプでは試していない)

保存: 4°Cで輸送、-20°Cで保存。

データリンク: Swiss-Prot [HCV protein](#)

文献: この抗体は文献 4 において作成され使用された。

1. Brass V *et al* (2006) Molecular Virology of Hepatitis C Virus (HCV): 2006 Update. *Int J Med Sci* **3**: 29-34 [PMID: 16614739](#)
2. Kato N *et al* (1990) "Molecular cloning of the human hepatitis C virus genome from Japanese patients with non-A, non-B hepatitis" *Proc Natl Acad Sci USA* **87**: 9524-9528 [PMID: 2175903](#)
3. Takamizawa A *et al* (1991) "Structure and organization of the hepatitis C virus genome isolated from human carriers" *J Virol* **65**: 1105-1113 [PMID: 1847440](#)
4. Manabe S *et al* (1994) "Production of nonstructural proteins of hepatitis C virus requires a putative viral protease encoded by N3" *Virology* **198**: 636-644 [PMID: 8291245](#)

関連商品: [#65-066 anti-HCV NS5b antibody](#) [#65-069 anti-HCV NS5b antibody FITC-labeled](#)

次ページへ

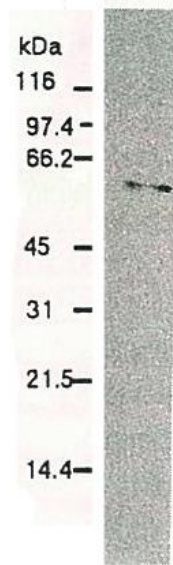


図1 HCV NS5b タンパク質のウエスタンブロッティング

チンパンジー肝細胞に HCV ゲノム cDNA を含む組み換えワクチニアウイルスを感染させ、この抗体を用いてウエスタンブロッティングしたもの。

58-kDa のバンドが検出された。



図2 HCV NS5b タンパク質の免疫蛍光染色

チンパンジー肝細胞に HCV ゲノム cDNA を含む組み換えワクチニアウイルスを感染させ、48 時間後細胞をアセトン固定し、HCV NS5b タンパク質をこの抗体を用いて間接免疫染色で検出した。